

## 原子核工学専攻・コースに関する注意事項

### 1. 単位(最重要)

#### 1) 単位修得希望があれば科目登録を必ずしておくこと。

未登録科目で試験を受けても成績判定は行わない。

ただし、履修登録時に特別な事情により登録できなかった場合には、学科長の判断により、追加登録を認めることがある。

**理工学英語、原子核工学セミナーなどの研究室セミナーも登録の必要がある。**

他学科・他学部の単位もコース長の許可があれば、卒業単位に含めることができるが、卒業研究着手条件の単位には含まれないので、注意すること。

インターンシップについてもKULASISにて履修登録を行うこと。

4回生以上は、履修登録を行ったあと、履修状況を印刷し、指導教員に提出すること。

#### 2) 全学共通科目と工学部専門科目の二重登録は認めない。

#### 3) 4回生進学時に卒業論文着手条件を満たしていなければ、卒業することができず、留年する。

配布資料をよく読んで3回生の間に単位を習得すること。卒業条件も理解しておくこと。

**4回生の時点で、卒業研究着手条件に達しない場合でも、研究室仮配属を行うので、4回生ガイダンス・グループ配属にはかならず参加すること。**

#### 4) 大学院についても履修登録をしていない科目の成績判定は行わない。ただし、履修登録時に特別な事情により登録できなかった場合には、専攻長の判断により、追加登録を認めることがある。

修士課程学生は、1年の間に必要な単位(修士論文は除く)を習得するように努めること。

### 2. 連絡、配布方法

・学生への連絡は、物理系事務室前、C3棟入口に掲示する他、電子メールを通じて行う。(全学メールは常にチェックすること。)

・2、3回生への配布物は、原則として、物理系事務室から配布するが、ガラスバッチのように学生控室で配布するものもあるので注意すること。

・4回生以上への配布物は、所属研究グループを通じて配布する。

### 3. 玄関と控室

・物理系校舎の玄関(西側に面した入口)は、平日8時30分から午後6時まで開錠し、これ以外の時間帯は施錠される。

・物理系校舎2階には学生控室があり、2、3回生は優先的に使用できる。**整理整頓に心がけ、特に火元に注意すること。公序良俗に反するもの、他人が見て不快に感じる可能性があるものは置かないようにすること。**

・修士については、桂キャンパスの建物は学生証に付随するカードキーで解錠するので、夜間に入出入りする場合は、身につけておくこと。

### 4. 講義

## 学部

- ・原子炉基礎演習・実験(4回生)は選択科目であるが、履修を強く勧める。
- ・原子核工学実験1、2(選択必修;3回生)は物理系校舎2階の他、RI区画(桂 C3 棟 B2)および放射実験室(宇治構内)でも実施される。配布物や掲示に注意すること。
- ・放射線取扱登録(RI登録)は、上記原子炉基礎演習・実験、原子核工学実験を履修する上で必須である。手続き等については物理系事務総務やRI責任者からアナウンスされる。不明な点があれば、RI責任者に問い合わせること。

## 修士

- ・原子力工学応用実験(修士)は選択科目であるが、履修を強く勧める。放射線取扱登録(RI登録)が必須である。手続き等については物理系事務総務やRI責任者からアナウンスされる。不明な点があれば、RI責任者に問い合わせること。

## 5. 研究グループ配属

- ・学部生については、2月(後期試験終了の頃)に3回生に対してガイダンスを行い、希望調査を経て、4回生開始時に研究グループに配属する。
- ・特別研究(卒業論文)着手条件を満たしているかどうかに関わらず、全ての4回生はいずれかの研究グループに配属されるので、メール連絡、掲示等のアナウンスに留意すること。
- ・修士課程の学生については、希望する研究グループに配属する。
- ・特別研究(卒業論文)は、後期着手も可能である。
- ・令和9年度のグループ配属から、成績(前年度後期までに取得した全ての単位についての積算 GP)に基づいて配属先を決定する形式に変更する。新2回生、新3回生、令和9年度に所属グループの変更を希望する予定の過年度生は注意すること。

## 6. 博士課程前後期連携教育プログラム(4年型)への転プログラム

- ・修士課程教育プログラムに在籍し、博士課程前後期連携教育プログラムへの変更を希望する修士1回生は、転プログラムを申請できる。
- ・口頭試問(1月末~2月上旬に実施予定)により転プログラムが認められた学生は、修士2回生から博士課程前後期連携教育プログラム(4年型)を履修することができる。
- ・申請手続きなど詳細は11月頃に教務委員会より案内する。

## 7. 担当者

今年度の担当者とメールアドレスは以下の通りである。

- |           |             |                                   |
|-----------|-------------|-----------------------------------|
| ・専攻長・コース長 | 斉藤          | head@nucleng.kyoto-u.ac.jp        |
| ・教務担当     | 檜木、土田、小林、森下 | educom@nucleng.kyoto-u.ac.jp      |
| ・ネットワーク   | 今井          | admin@nucleng.kyoto-u.ac.jp       |
| ・学生実験世話役  | 帆足          | labo-exp-ct@nucleng.kyoto-u.ac.jp |
| ・RI責任者    | 佐々木         | ssasaki.takayuki.2a@kyoto-u.ac.jp |